

尾張岐阜三重

- 尾張支社
一宮市栄
2-14-29
アスティ一宮
北館102号
0586(72)5003
FAX
0586(72)6823
- 尾東支局
春日井市上条町
1-215
原ビル4階
0568(41)9950
FAX
0568(41)9951
- 岐阜支社
岐阜市柳ヶ瀬通
1-12
岐阜中日ビル8階
058(266)7576
FAX
058(262)6571

- 東濃支局
多治見市上野町
1-75
日映マンション
Ⅲ 602
0572(23)7812

- 西濃支局
大垣市本町2-6

ネオ

資材販売にLINE活用

公衆無線LAN導入 事務を簡素化

建築資材販売のネオ(本社三重県菟野町福村、森下一也社長、電話059・394・7621)は、業務効率化のため、IT環境の整備を進めている。今月から本社などに公衆無線LANサービス「WiFi(ワイファイ)」を導入。無料通信・通話アプリの「LINE(ライン)」を利用して、仮設資材のネット販売に関する事務を簡素化した。

(四日市・梶田宏行)



森下一也社長

同社はインターネット上で、足場や仮囲い、鋼管パイプなどの新品・中古の仮

設資材を販売するサイト「あしばバンク」を運営している。

整備したWiFiの通信エリアは本社と周辺の資材置き場。社員に支給した「iPod touch(アイポッドタッチ)」を

使ってLINE上でやり取りできるようにした。具体的には、仕入れた中古資材の写真など、各種情報をやり取りする時に使う。中古資材を同サイトに載せる場合、カメラ付きのiPod touchで資

材を撮影。LINEのメッセージ機能でデータを送信する。従来はデジタルカメラで撮影し社内に持ち込んでいたため、アップする作業に手間がかかっていた。同サイトの売り上げは、消費税増税後も好調に推移。森下社長は「中長期的に見ても復興やオリンピック

ク関連で建設需要は底堅い。IT環境を整えれば旺盛な需要に比べられるようになる。今後整備を進めていく」と話している。

同社の売上高は5億3千万円、経常利益が2500万円(2014年4月期)。社員はグループ会社を含めて20人。

常に経済環境先読みを

四日市志創業 第2回講座開く

【四日市】四日市市、信用保証協会などの公的金融機関、四日市商工会議所などで構成する四日市志創業応援隊は今月から、約2カ月の日程で「創業塾」を開講している。週1回のべ

34人が参加。このほど2回目を実施した。三重銀総研の伊藤公昭取締役を講師として招き、「創業環境の現状分析」について解説した。伊藤氏は「経済環境を常に先読みして分析することが重要」と指摘。人口問題や食料自給率など、社会・経済に関する複数のキーワードを提示した上で事業創造のポイントを伝授した。

同応援隊は2012年に発足。創業に関する各種相談、金融機関の融資、インタビューセッション施設の紹介などを通じて創業を総合的に支援している。ことしから、国の「創業支



分析に三重銀伊藤取締役が解説する。創業支援に支障している。ことしから、国の「創業支